

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	業界概論	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	吉田 友哉
科目時間数	40 時間	授業の種類	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別	必修 ・ 選択 ・ 必修選択	開講時期	1年次11月～2年次7月
<p>【授業の目的・ねらい】 国内企業を一定の業界に分類し、それぞれの業界の特徴を学ぶことで、将来の職業選択に活用することを目的とする。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 国内企業を一定の業界に分類し、それぞれの業界の特徴を学ぶ。</p> <p>【授業における達成課題】 各業界の特徴を知ること、および各業界の将来像をイメージすることができる。</p>			
使用教材		出版社	
なし		なし	
<p>【使用教室】 1. HR 2. その他 ()</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度 5. 課題提出・内容 6. 定期試験 7. その他 (プレゼンテーション)</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			
<p>【担当職員の実務経験】</p>			

科目名		科目時間総数	教員名
業界概論		40	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1回	業界の分類	国内企業の業界を分類する。	
2回	業界の分類	国内企業の業界を分類する。	
3回	自動車・機械	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
4回	自動車・機械	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
5回	自動車・機械	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
6回	家電・エレクトロニクス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
7回	家電・エレクトロニクス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
8回	家電・エレクトロニクス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
9回	情報通信	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
10回	情報通信	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
11回	情報通信	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
12回	資源・エネルギー	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
13回	資源・エネルギー	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
14回	資源・エネルギー	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
15回	金融・金融サービス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
16回	金融・金融サービス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
17回	金融・金融サービス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
18回	食品・農業	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
19回	食品・農業	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
20回	食品・農業	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
21回	生活用品	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
22回	生活用品	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
23回	生活用品	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
24回	娯楽	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
25回	娯楽	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
26回	娯楽	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
27回	不動産	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	
28回	不動産	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
29回	不動産	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。	
30回	運輸・物流	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	運輸・物流	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。
32 回	運輸・物流	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。
33 回	小売・流通	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介
34 回	小売・流通	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。
35 回	小売・流通	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。
36 回	公共サービス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についての紹介
37 回	公共サービス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。
38 回	公共サービス	近年の業界の動向と、業界の主要各社についてリサーチする。
39 回	まとめ	興味のある業界についてさらにリサーチし、レポートを作成する。
40 回	まとめ	興味のある業界についてさらにリサーチし、レポートを作成する。

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	営業概論	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	吉田 友哉
科目時間数	40 時間	授業の種類	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別	必修 ・ 選択 ・ 必修選択	開講時期	通年
<p>【授業の目的・ねらい】 社会人に必要なコミュニケーションについて幅広く学ぶことで、円滑なコミュニケーションを通じて顧客と良好な関係を築くことができるようになることを目的とする。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 社会人に必要なコミュニケーションについて、オーラル・コミュニケーション、プレゼンテーション、文書および広告によるコミュニケーション技法を学び、実践を通して練習する。</p> <p>【授業における達成課題】 様々なコミュニケーション技法について学び、実践練習を通して経験値を積む。</p>			
使用教材		出版社	
なし		なし	
<p>【使用教室】 ①. HR 2. その他 ()</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト ③. 出席率 ④. 受講態度 ⑤. 課題提出・内容 6. 検定試験 ⑦. その他 (プレゼンテーション)</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			
<p>【担当職員の実務経験】</p>			

科目名		科目時間総数	教員名
営業概論		40	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間	主な学習内容と到達目標
1 回	スピーチ・コミュニケーション		コミュニケーション技法の基礎を学ぶ。
2 回	スピーチ・コミュニケーション		コミュニケーション技法の基礎を学ぶ。
3 回	スピーチ・コミュニケーション		コミュニケーション技法の基礎を学ぶ。
4 回	スピーチ・コミュニケーション		1対1のオーラル・コミュニケーションの基礎を学ぶ。
5 回	スピーチ・コミュニケーション		1対1のオーラル・コミュニケーションの実践を学ぶ。
6 回	スピーチ・コミュニケーション		1対1のオーラル・コミュニケーションの実践を学ぶ。
7 回	スピーチ・コミュニケーション		1対多数のオーラル・コミュニケーションの基礎を学ぶ。
8 回	スピーチ・コミュニケーション		1対多数のオーラル・コミュニケーションの実践を学ぶ。
9 回	スピーチ・コミュニケーション		1対多数のオーラル・コミュニケーションの実践を学ぶ。
10 回	プレゼンテーション		プレゼンテーション技法の基礎を学ぶ。
11 回	プレゼンテーション		プレゼンテーション技法の基礎を学ぶ。
12 回	プレゼンテーション		プレゼンテーション技法の実践を学ぶ。
13 回	プレゼンテーション		プレゼンテーション技法の実践を学ぶ。
14 回	プレゼンテーション		プレゼンテーション技法の実践を学ぶ。
15 回	文書作成		文書・広告作成の基礎を学ぶ。
16 回	文書作成		文書・広告作成の基礎を学ぶ。
17 回	文書作成		文書・広告作成の基礎を学ぶ。
18 回	文書作成		文書・広告作成の実践を学ぶ。
19 回	文書作成		文書・広告作成の実践を学ぶ。
20 回	文書作成		文書・広告作成の実践を学ぶ。
21 回	スピーチ・コミュニケーション		コミュニケーション技法の応用を学ぶ。
22 回	スピーチ・コミュニケーション		コミュニケーション技法の応用を学ぶ。
23 回	スピーチ・コミュニケーション		1対1のオーラル・コミュニケーションの応用を学ぶ。
24 回	スピーチ・コミュニケーション		1対1のオーラル・コミュニケーションの実践を学ぶ。
25 回	スピーチ・コミュニケーション		1対1のオーラル・コミュニケーションの実践を学ぶ。
26 回	スピーチ・コミュニケーション		1対多数のオーラル・コミュニケーションの応用を学ぶ。
27 回	スピーチ・コミュニケーション		1対多数のオーラル・コミュニケーションの実践を学ぶ。
28 回	スピーチ・コミュニケーション		1対多数のオーラル・コミュニケーションの実践を学ぶ。
29 回	プレゼンテーション		プレゼンテーション技法の応用を学ぶ。
30 回	プレゼンテーション		プレゼンテーション技法の応用を学ぶ。

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	プレゼンテーション	プレゼンテーション技法の実践を学ぶ。
32 回	プレゼンテーション	プレゼンテーション技法の実践を学ぶ。
33 回	プレゼンテーション	プレゼンテーション技法の実践を学ぶ。
34 回	文書作成	文書・広告作成の応用を学ぶ。
35 回	文書作成	文書・広告作成の応用を学ぶ。
36 回	文書作成	文書・広告作成の応用を学ぶ。
37 回	文書作成	文書・広告作成の実践を学ぶ。
38 回	文書作成	文書・広告作成の実践を学ぶ。
39 回	文書作成	文書・広告作成の実践を学ぶ。
40 回	まとめ	レポート作成

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名 ビジネス教養 I	学科名	キャリア総合学科
	担当教員	吉田 友哉・下山 裕・ 柳谷 知宏・藤村 俊記
科目時間数 : 300 時間	授業の種類 :	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別 :	必修・選択・必修選択	開講時期 : 1 年次通年
<p>【授業の目的・ねらい】 ビジネスマンとしての基礎教養として、経済活動に関わる仕組み・法律等の知識を身につける。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 検定取得を目標として、各分野の概要及び過去出題問題の演習を実施する。</p> <p>【授業における達成課題】 販売士検定3級・日商簿記検定3級・ビジネス実務法務検定3級の受験及び取得。</p>		
使用教材	出版社	
販売士検定3級 テキスト&問題集	成美堂出版	
合格テキスト日商簿記3級	TAC	
ビジネス実務法務検定試験3級基本テキスト	TAC	
FP	みんなが欲しかった!FPの教科書3級 みんなが欲しかった!FPの問題集3級	
<p>【使用教室】 1. HR 2. その他 ()</p>		
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度 5. 課題提出・内容 6. 検定試験 7. その他 ()</p>		
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により 5 段階評価する。</p>		
<p>【担当職員の実務経験】 【内容】 銀行での勤務経験 (FP) 会計事務所での勤務経験 (簿記)</p>		

科目名		科目時間総数	教員名
ビジネス教養 I		300	キャリア総合学科
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1回	ビジ法1	コンプライアンスについて	
2回	ビジ法2	法律の基礎知識：法の定義、法律の分類、権利の実現について	
3回	ビジ法3	民法の基礎知識：司法の基本原則、財産権の種類について	
4回	ビジ法4	権利義務の主体について	
5回	ビジ法5	権利義務の主体について	
6回	ビジ法6	法人の意義と種類について	
7回	ビジ法7	契約の概念について	
8回	ビジ法8	契約の成立について	
9回	簿記1	簿記の基礎1	
10回	簿記2	簿記の基礎2	
11回	簿記3	日常の手続1	
12回	簿記4	日常の手続2	
13回	簿記5	商品売買1	
14回	簿記6	商品売買2	
15回	販売士1	小売業の類型 小売業の役割、構造上の特徴、流通	
16回	販売士2	小売業の類型 小売業の基本的役割、中小小売業、組織小売業	
17回	販売士3	小売業の類型 店舗販売、無店舗販売、業種業態	
18回	販売士4	小売業の類型 専門店、百貨店	
19回	販売士5	小売業の類型 GMS、スーパーマーケット	
20回	販売士6	小売業の類型 ホームセンター、ドラッグストア	
21回	販売士7	小売業の類型 コンビニエンスストア、その他	
22回	販売士8	小売業の類型 チェーンストア、商店街	
23回	販売士9	小売業の類型 商圏、ショッピングセンター	
24回	販売士10	小売業の類型 問題演習	
25回	販売士11	マーチャндаイジング 品質3要素と3つの適合性	
26回	販売士12	マーチャндаイジング 商品の分類、マーチャндаイジングの構成要素	
27回	販売士13	マーチャндаイジング CVSの商品計画仕入計画、在庫管理販売管理	
28回	販売士14	マーチャндаイジング 品揃えの幅と奥行	
29回	ビジ法9	意思表示について：心裡留保、虚偽表示	
30回	ビジ法10	意思表示について：錯誤	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	ビジ法11	意思表示について：詐欺、強迫
32 回	ビジ法12	代理について
33 回	ビジ法13	契約の効力の発生時期について
34 回	ビジ法14	手付・内金の性質について
35 回	ビジ法15	債務の履行（弁済）について
36 回	ビジ法16	債務不履行について
37 回	簿記7	商品売買3
38 回	簿記8	商品売買4
39 回	簿記9	現金・預金1
40 回	簿記10	現金・預金2
41 回	簿記11	小口現金1
42 回	簿記12	小口現金2
43 回	販売士15	マーチャンダイジング 商品構成の特徴
44 回	販売士16	マーチャンダイジング 棚割とディスプレイ、仕入
45 回	販売士17	マーチャンダイジング 仕入方式、物流の基本
46 回	販売士18	マーチャンダイジング 在庫管理、商品回転率、交差比率
47 回	販売士19	マーチャンダイジング 販売管理、POS、バーコード
48 回	販売士20	マーチャンダイジング 価格の設定、価格政策
49 回	販売士21	マーチャンダイジング 戦略的な価格政策、価格と利益の構造、値入率
50 回	販売士22	マーチャンダイジング 問題演習
51 回	販売士23	ストアオペレーション クリンリネス、補充発注、EOS、EDI
52 回	販売士24	ストアオペレーション レジ業務、ミーティング
53 回	販売士25	ストアオペレーション 荷受・検収と補充
54 回	販売士26	ストアオペレーション 包装と和式進物包装
55 回	販売士27	ストアオペレーション ディ스플레이、ゴールデンライン
56 回	販売士28	ストアオペレーション 平台陳列、ハンガー陳列、 Gondola陳列等
57 回	ビジ法17	特定物売買について
58 回	ビジ法18	危険負担等について
59 回	ビジ法19	消費貸借契約について
60 回	ビジ法20	不動産の賃貸借について

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
61 回	ビジ法21	不動産の賃貸借について
62 回	ビジ法22	請負契約について
63 回	ビジ法23	委任契約と寄託契約について
64 回	ビジ法24	不法行為について
65 回	簿記13	クレジット売掛金1
66 回	簿記14	クレジット売掛金2
67 回	簿記15	手形取引1
68 回	簿記16	手形取引2
69 回	簿記17	さまざまな帳簿の関係1
70 回	簿記18	さまざまな帳簿の関係2
71 回	販売士29	ストアオペレーション 前進立体陳列、先入れ先出し陳列等
72 回	販売士30	ストアオペレーション ディ스플레이技術
73 回	販売士31	ストアオペレーション ワークスケジューリング
74 回	販売士32	ストアオペレーション パートタイマーとアルバイト
75 回	販売士33	ストアオペレーション 問題演習
76 回	販売士34	マーケティング 変化する市場
77 回	販売士35	マーケティング マーケティングの基本知識
78 回	販売士36	マーケティング 顧客満足と顧客維持政策
79 回	販売士37	マーケティング FSP
80 回	販売士38	マーケティング 商圈と立地条件
81 回	販売士39	マーケティング ストアコンパリゾン
82 回	販売士40	マーケティング マーケティングリサーチの基本知識
83 回	販売士41	マーケティング リージョナルプロモーション
84 回	販売士42	マーケティング 売場づくりの基本知識
85 回	ビジ法25	自動車の運行供用者責任について
86 回	ビジ法26	製造物責任について
87 回	ビジ法27	不当利得と事務管理について
88 回	ビジ法28	売買契約による所有権の移転と対抗要件について
89 回	ビジ法29	財産としての債権の譲渡について
90 回	ビジ法30	預金について

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
91 回	ビジ法31	債権回収について
92 回	ビジ法32	債権の消滅について
93 回	簿記19	電子記録債権・債務1
94 回	簿記20	電子記録債権・債務2
95 回	簿記21	その他の取引1
96 回	簿記22	その他の取引2
97 回	簿記23	その他の取引3
98 回	簿記24	その他の取引4
99 回	販売士43	マーケティング 照明、色彩
100 回	販売士44	マーケティング 問題演習
101 回	販売士45	販売・経営管理 販売員としての心構え
102 回	販売士46	販売・経営管理 接客のマナーと服装身だしなみ
103 回	販売士47	販売・経営管理 敬語、話し方聞き方、クレーム対応
104 回	販売士48	販売・経営管理 小売業に関する法令、販売活動に関する法令
105 回	販売士49	販売・経営管理 消費者と環境問題に関する法令
106 回	販売士50	販売・経営管理 小売店経営での計数管理と利益
107 回	販売士51	販売・経営管理 決算データ
108 回	販売士52	販売・経営管理 損益計算書
109 回	販売士53	販売・経営管理 販売損益計算、支払と金銭管理
110 回	販売士54	販売・経営管理 万引き対策と衛生管理
111 回	販売士55	販売・経営管理 問題演習
112 回	販売士56	問題演習
113 回	ビジ法33	担保の必要性と種類について
114 回	ビジ法34	物的担保について：留置権
115 回	ビジ法35	物的担保について：先取特権
116 回	ビジ法36	物的担保について：質権
117 回	ビジ法37	物的担保について：抵当権
118 回	ビジ法38	物的担保について：抵当権
119 回	ビジ法39	人的担保について
120 回	ビジ法40	人的担保について

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
121 回	簿記25	その他の取引5
122 回	簿記26	その他の取引6
123 回	簿記27	訂正仕訳1
124 回	簿記28	訂正仕訳2
125 回	簿記29	試算表1
126 回	簿記30	試算表2
127 回	FP1	FPと倫理
128 回	FP2	ライフプランニングの手法
129 回	FP3	ライフプラン策定上の資金計画
130 回	FP4	住宅取得プランニング
131 回	FP5	社会保険の種類と公的医療保険の基本
132 回	FP6	健康保険、国民健康保険
133 回	FP7	後期高齢者医療制度、退職者向けの公的医療保険
134 回	FP8	公的介護保険、労働者災害補償保険、雇用保険
135 回	FP9	年金制度の全体像
136 回	FP10	国民年金の全体像
137 回	FP11	公的年金の給付
138 回	FP12	マクロ経済スライド
139 回	FP13	老齢基礎年金
140 回	FP14	老齢厚生年金
141 回	ビジ法41	商行為と承認について
142 回	ビジ法42	商業登記と商号について
143 回	ビジ法43	会社の種類について
144 回	ビジ法44	株式会社の構造について
145 回	ビジ法45	株式会社の種類について
146 回	ビジ法46	株式会社の機関について：株主総会
147 回	ビジ法47	株式会社の機関について：取締役会等
148 回	ビジ法48	株式会社の機関について：その他
149 回	簿記31	決算1
150 回	簿記32	決算2

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
151 回	簿記33	法算整理 現金過不足1
152 回	簿記34	法算整理 現金過不足2
153 回	簿記35	法算整理 貯蔵品・当座借越1
154 回	簿記36	法算整理 貯蔵品・当座借越2
155 回	FP15	障害給付
156 回	FP16	遺族給付
157 回	FP17	企業年金
158 回	FP18	確定拠出年金のポイント
159 回	FP19	自営業者等のための年金制度
160 回	FP20	公的年金等のかかる税金
161 回	FP21	クレジットカード
162 回	FP22	リスクと保険
163 回	FP23	保険の原則
164 回	FP24	契約者等の保護
165 回	FP25	生命保険のしくみ
166 回	FP26	保険料のしくみ
167 回	FP27	配当金のしくみ
168 回	FP28	契約の手続き
169 回	ビジ法49	指名委員会等設置会社について
170 回	ビジ法50	監査等委員会設置会社について
171 回	ビジ法51	会社の使用人について
172 回	ビジ法52	裁判所に対する手続きによる債権回収について
173 回	ビジ法53	強制執行の手続について
174 回	ビジ法54	債務者の倒産について
175 回	ビジ法55	債務者の倒産について
176 回	ビジ法56	企業の活動と独占禁止法について
177 回	簿記37	法算整理 売上原価1
178 回	簿記38	法算整理 売上原価2
179 回	簿記39	法算整理 貸倒れ1
180 回	簿記40	法算整理 貸倒れ2

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
181 回	簿記41	法算整理 減価償却1
182 回	簿記42	法算整理 減価償却2
183 回	FP29	保険料の振込
184 回	FP30	必要書類の計算
185 回	FP31	定期保険・終身保険・養老保険
186 回	FP32	その他の主な生命保険
187 回	FP33	損害保険の基本用語
188 回	FP34	損害保険料のしくみ
189 回	FP35	超過保険、全部保険、一部保険
190 回	FP36	火災保険
191 回	FP37	地震保険
192 回	FP38	自動車保険
193 回	FP39	損害保険
194 回	FP40	賠償責任保険
195 回	FP41	損害保険と税金
196 回	FP42	主な経済・景気の指標
197 回	ビジ法57	大規模小売業者と大店立地法について
198 回	ビジ法58	消費者契約法について
199 回	ビジ法59	割賦販売法について
200 回	ビジ法60	特定商取引法について
201 回	ビジ法61	知的財産権について
202 回	ビジ法62	ビジネスと犯罪について
203 回	ビジ法63	労働契約について
204 回	ビジ法64	労働基準法と労働組合法について
205 回	簿記43	法算整理 経過勘定項目1
206 回	簿記44	法算整理 経過勘定項目2
207 回	簿記45	決算整理後残高試算表1
208 回	簿記46	決算整理後残高試算表2
209 回	簿記47	精算表1
210 回	簿記48	精算表2

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
211 回	FP43	景気とその影響
212 回	FP44	金融の基本
213 回	FP45	預金保険制度
214 回	FP46	投資者保護基金
215 回	FP47	金融商品販売法
216 回	FP48	消費者契約法
217 回	FP49	金融商品取引法
218 回	FP50	貯蓄型金融商品の基本
219 回	FP51	金融商品の種類
220 回	FP52	債権の基本
221 回	FP53	債権の利回り
222 回	FP54	債権のリスク
223 回	FP55	株式の基本
224 回	FP56	株式の取引
225 回	ビジ法65	その他の労働問題について
226 回	ビジ法66	婚姻と離婚について
227 回	ビジ法67	夫婦間の財産関係について
228 回	ビジ法68	法定相続について
229 回	ビジ法69	相続の承認と法規について
230 回	ビジ法70	遺言と遺産分割について
231 回	ビジ法71	総合演習
232 回	ビジ法72	総合演習
233 回	簿記49	帳簿の締め切り 英米式決算1
234 回	簿記50	帳簿の締め切り 英米式決算2
235 回	簿記51	損益計算書と貸借対照表1
236 回	簿記52	損益計算書と貸借対照表2
237 回	簿記53	株式の発行1
238 回	簿記54	株式の発行2
239 回	FP57	株式の指標
240 回	FP58	投資信託の基本

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
241 回	FP59	投資信託のしくみ
242 回	FP60	投資信託の分類
243 回	FP61	上場している投資信託
244 回	FP62	トータルリターン通知制度
245 回	FP63	外貨建て金融商品の基本
246 回	FP64	主な外貨建て金融商品
247 回	FP65	預貯金と税金
248 回	FP66	債権、株式、投資信託と税金
249 回	FP67	ポートフォリオ
250 回	FP68	デリバティブ取引
251 回	FP69	税金の分類
252 回	FP70	所得税の基本
253 回	簿記55	剰余金の配当と処分1
254 回	簿記56	剰余金の配当と処分2
255 回	簿記57	税金1
256 回	簿記58	税金2
257 回	簿記59	証ひょうと伝票1
258 回	簿記60	証ひょうと伝票2
259 回	簿記61	問題演習1
260 回	簿記62	問題演習2
261 回	簿記63	問題演習3
262 回	簿記64	問題演習4
263 回	簿記65	問題演習5
264 回	簿記66	問題演習6
265 回	FP71	各所得の計算
266 回	FP72	課税標準の計算
267 回	FP73	所得控除
268 回	FP74	税額の計算と税額控除
269 回	FP75	所得税の申告と納付
270 回	FP76	個人住民税、個人事業税

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
271 回	FP77	不動産の基本
272 回	FP78	不動産の取引
273 回	FP79	不動産に関する法令
274 回	FP80	不動産の税金
275 回	FP81	不動産の有効活用
276 回	FP82	相続の基本
277 回	FP83	相続税
278 回	FP84	贈与税
279 回	FP85	財産の評価
280 回	簿記67	問題演習7
281 回	簿記68	問題演習8
282 回	簿記69	問題演習9
283 回	簿記70	問題演習10
284 回	簿記71	問題演習11
285 回	簿記72	問題演習12
286 回	簿記73	問題演習13
287 回	簿記74	問題演習14
288 回	簿記75	問題演習15
289 回	簿記76	問題演習16
290 回	簿記77	問題演習17
291 回	簿記78	問題演習18
292 回	簿記79	問題演習19
293 回	簿記80	問題演習20
294 回	簿記81	問題演習21
295 回	簿記82	問題演習22
296 回	簿記83	問題演習23
297 回	簿記84	問題演習24
298 回	簿記85	問題演習25
299 回	簿記86	問題演習26
300 回	簿記87	問題演習27

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名 ビジネス教養Ⅱ	学科名 キャリア総合学科	
	担当教員	吉田 友哉・下山 裕・藤村 俊記
科目時間数 : 240 時間	授業の種類 :	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別 :	開講時期 :	2年次通年
<p>【授業の目的・ねらい】 ビジネスマンとしての教養として、経済活動に関わる仕組み・法律等の知識を身につける。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 検定取得を目標として、各分野の概要及び過去出題問題の演習を実施する。</p> <p>【授業における達成課題】 販売士検定2級・日商簿記検定2級・ビジネス実務法務検定2級の受験及び取得。</p>		
使用教材	出版社	
販売士検定2級 テキスト&問題集	成美堂出版	
合格テキスト日商簿記2級	TAC	
ビジネス実務法務検定試験2級基本テキスト	TAC	
FP	みんなが欲しかった!FPの教科書2級 みんなが欲しかった!FPの問題集2級	
【使用教室】		
1. HR 2. その他 ()		
【評価方法】		
1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度		
5. 課題提出・内容 6. 検定試験 7. その他 ()		
【備考】		
評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。		
【担当職員の実務経験】		
【内容】 銀行での勤務経験 (FP) 会計事務所での勤務経験 (簿記)		

科目名		科目時間総数	教員名
ビジネス教養Ⅱ		240	キャリア総合学科
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1回	簿記1	簿記一巡の手続き	
2回	簿記2	損益計算書	
3回	簿記3	貸借対照表	
4回	簿記4	商品売買取引の処理方法	
5回	簿記5	返品・割戻し	
6回	簿記6	割引き	
7回	簿記7	商品の期末評価	
8回	ビジ法1	株式会社の仕組みについて	
9回	ビジ法2	株式会社の設立について	
10回	ビジ法3	株式と株券および株主名簿について	
11回	ビジ法4	株式と株券および株主名簿について	
12回	ビジ法5	株式の譲渡について	
13回	ビジ法6	株式の譲渡について	
14回	ビジ法7	株主と株主総会について	
15回	ビジ法8	株式会社における業務執行者について：取締役	
16回	簿記8	現金	
17回	簿記9	当座預金の調整	
18回	簿記10	銀行勘定調整表の作成	
19回	簿記11	定期預金	
20回	簿記12	クレジット売掛金	
21回	簿記13	手形取引	
22回	簿記14	電子記録債権・債務	
23回	ビジ法9	株式会社における業務執行者について：取締役	
24回	ビジ法10	株式会社における業務執行者について：取締役	
25回	ビジ法11	株式会社における業務執行者について：代表取締役	
26回	ビジ法12	株式会社における業務執行者について：会計参与	
27回	ビジ法13	株式会社における業務執行者について：監査役会と会計監査人	
28回	ビジ法14	株式会社における業務執行者について：指名委員会等設置会社と監査等委員会設置会社	
29回	ビジ法15	剰余金の配当について	
30回	ビジ法16	会社の計算について	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	簿記15	その他の債権の譲渡
32 回	簿記16	債務の保証
33 回	簿記17	有価証券の範囲、分類
34 回	簿記18	株式の処理
35 回	簿記19	公社債の処理
36 回	簿記20	有価証券の期末評価
37 回	簿記21	固定資産の購買
38 回	ビジ法17	企業規模の拡大について
39 回	ビジ法18	企業結合について
40 回	ビジ法19	企業結合について
41 回	ビジ法20	会社の資金調達について
42 回	ビジ法21	会社の資金調達について
43 回	ビジ法22	解散・清算について
44 回	ビジ法23	委任にかかわる契約について
45 回	ビジ法24	ファイナンス・リース契約について
46 回	簿記22	減価償却
47 回	簿記23	固定資産の売却
48 回	簿記24	固定資産の割賦購入
49 回	簿記25	建設仮勘定
50 回	簿記26	改良と修繕
51 回	簿記27	除却と廃棄
52 回	簿記28	買換え
53 回	ビジ法25	請負契約について
54 回	ビジ法26	寄託契約について
55 回	ビジ法27	業務提携契約について
56 回	ビジ法28	電子商取引について
57 回	ビジ法29	不法行為と損害賠償について
58 回	ビジ法30	不法行為と損害賠償について
59 回	ビジ法31	法律上の損害賠償責任の問題について
60 回	ビジ法32	製造物責任法について

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
61回	簿記29	臨時損失
62回	簿記30	圧縮記帳
63回	簿記31	リース取引の分類
64回	簿記32	リース取引の会計処理
65回	簿記33	ファイナンス・リース取引の会計処理
66回	簿記34	オペレーティング・リース取引の会計処理
67回	簿記35	無形固定資産
68回	簿記36	ソフトウェア
69回	簿記37	投資その他の資産
70回	簿記38	研究開発費
71回	ビジ法33	流動資産について
72回	ビジ法34	固定資産について
73回	ビジ法35	物的担保について：概論
74回	ビジ法36	物的担保について：抵当権
75回	ビジ法37	物的担保について：抵当権
76回	ビジ法38	物的担保について：抵当権
77回	ビジ法39	物的担保について：非典型担保物権
78回	ビジ法40	物的担保について：非典型担保物権
79回	ビジ法41	人的担保について
80回	ビジ法42	その他の担保について
81回	簿記39	貸倒引当金
82回	簿記40	その他の引当金
83回	簿記41	為替換算
84回	簿記42	外貨建取引の会計処理
85回	簿記43	為替予約
86回	簿記44	税金の分類
87回	簿記45	法人税等
88回	簿記46	消費税
89回	簿記47	株式会社とは、純資産とは
90回	簿記48	株式の発行

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
91回	ビジ法43	債権回収について
92回	ビジ法44	債権回収について
93回	ビジ法45	相殺について
94回	ビジ法46	債権者代位権について
95回	ビジ法47	詐害行為取消権について
96回	ビジ法48	強制的回収について
97回	ビジ法49	破産手続きについて
98回	ビジ法50	破産手続きについて
99回	ビジ法51	民事再生手続きについて
100回	ビジ法52	会社更生手続きについて
101回	販売士1	小売業の種類 小売業の理論・仮説
102回	販売士2	小売業の種類 グローバルリテラー
103回	販売士3	小売業の種類 チェーンオペレーション1
104回	販売士4	小売業の種類 チェーンオペレーション2
105回	販売士5	小売業の種類 専門店、百貨店、GMS
106回	販売士6	小売業の種類 スーパーマーケット、ホームセンター
107回	販売士7	小売業の種類 ドラッグストア、CVS、スーパーセンター
108回	電卓1	電卓の基本操作1 乗算
109回	電卓2	練習問題
110回	電卓3	電卓の基本操作2 除算
111回	簿記49	株式申込証拠金
112回	簿記50	利益剰余金の配当と処分
113回	簿記51	会計処理
114回	簿記52	利益剰余金の配当と処分配当における利益準備金の積立額
115回	簿記53	その他資本剰余金による配当
116回	簿記54	当期純損失が計算された場合
117回	簿記55	株主資本の計数の変動
118回	簿記56	株主資本等変動計算書
119回	簿記57	決算とは
120回	簿記58	決算手続

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
121 回	ビジ法53	知的財産権の概要について
122 回	ビジ法54	特許権について
123 回	ビジ法55	実用新案権について
124 回	ビジ法56	意匠権について
125 回	ビジ法57	商標権について
126 回	ビジ法58	著作権について
127 回	ビジ法59	独占禁止法について
128 回	ビジ法60	下請代金支払遅延等防止法について
129 回	ビジ法61	不正競争防止法について
130 回	ビジ法62	不正競争防止法について
131 回	販売士8	小売業の類型 中小小売業、商店街、ショッピングセンター
132 回	販売士9	マーチャンダイジング マーチャンダイジングの概念
133 回	販売士10	マーチャンダイジング カテゴリー別商品計画
134 回	販売士11	マーチャンダイジング 商品構成における商品選定と分類
135 回	販売士12	マーチャンダイジング 販売計画
136 回	販売士13	マーチャンダイジング 利益計画、仕入計画
137 回	販売士14	マーチャンダイジング 購買習慣からの消費財の分類
138 回	電卓4	電卓の基本操作3 見取り算
139 回	電卓5	練習問題
140 回	電卓6	電卓の基本操作4 伝票算
141 回	簿記59	精算表
142 回	簿記60	勘定の締め切り
143 回	簿記61	損益計算書と貸借対照表
144 回	簿記62	月次損益の算定と決算整理仕訳
145 回	簿記63	損益会計の目的
146 回	簿記64	収益・費用の計上原則
147 回	簿記65	商品販売業
148 回	簿記66	サービス業
149 回	簿記67	課税所得の算定
150 回	簿記68	差異の発生と解消

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
151 回	ビジ法63	消費者契約法について
152 回	ビジ法64	割賦販売法について
153 回	ビジ法65	特定商取引法について
154 回	ビジ法66	景品表示法について
155 回	ビジ法67	金融商品販売法について
156 回	ビジ法68	消費生活用製品安全法について
157 回	ビジ法69	個人情報の保護にかかわる法律について
158 回	ビジ法70	インターネットの普及と法規制について
159 回	ビジ法71	金融・証券業に対する規制について
160 回	ビジ法72	食品の安全に関する法規制について
161 回	販売士15	マーチャンダイジング 最寄品、買回品
162 回	販売士16	マーチャンダイジング 価格政策と売価政策
163 回	販売士17	マーチャンダイジング 棚割、商品管理
164 回	販売士18	マーチャンダイジング POSシステム、物流システム
165 回	販売士19	ストアオペレーション 顧客満足度を向上させるためのストアオペレーション
166 回	販売士20	ストアオペレーション 売上と利益向上のためのストアオペレーション
167 回	販売士21	ストアオペレーション 発注システム、プロダクトライフサイクル
168 回	電卓7	問題演習1
169 回	電卓8	問題演習2
170 回	電卓9	問題演習3
171 回	簿記69	税効果会計
172 回	簿記70	税効果会計の対象
173 回	簿記71	税効果会計の会計処理
174 回	簿記72	本支店会計
175 回	簿記73	本支店間取引
176 回	簿記74	支店間取引
177 回	簿記75	決算手続
178 回	簿記76	決算振替
179 回	簿記77	本支店合併財務諸表
180 回	簿記78	合併

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
181 回	ビジ法73	ビジネスと環境保全関連法、社会福祉関連法について
182 回	ビジ法74	許認可と行政手続法、企業にかかわる犯罪について
183 回	ビジ法75	労働組合と使用者との関係について
184 回	ビジ法76	社会保険等について
185 回	ビジ法77	裁判手続きの流れについて
186 回	ビジ法78	上訴と少額訴訟について
187 回	ビジ法79	民事訴訟について
188 回	ビジ法80	その他の紛争解決方法について
189 回	ビジ法81	国際法務について
190 回	ビジ法82	国際取引における問題について
191 回	販売士22	ストアオペレーション 商品の前出し作業・補充、ディスプレイ
192 回	販売士23	ストアオペレーション 棚卸と在庫管理、レジチェッカーの役割
193 回	販売士24	ストアオペレーション 補充型陳列、フェイスとフェイスング
194 回	販売士25	ストアオペレーション 展示型陳列、VMD
195 回	販売士26	ストアオペレーション レイバースケジューリングプログラム
196 回	販売士27	ストアオペレーション 発注作業での人時の計算と改善
197 回	販売士28	ストアオペレーション 人時生産性・労働分配率
198 回	電卓10	問題演習4
199 回	電卓11	問題演習5
200 回	電卓12	問題演習6
201 回	簿記79	事業譲渡
202 回	簿記80	のれんの償却
203 回	簿記81	連結財務諸表
204 回	簿記82	連結財務諸表の作成方法
205 回	簿記83	連結財務諸表の構成
206 回	簿記84	支払獲得日の連結
207 回	簿記85	投資と資本の相殺消去
208 回	簿記86	支払獲得後の連結
209 回	簿記87	支払獲得後1期目
210 回	簿記88	連結決算表

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
211 回	販売士29	マーケティング 4 P 理論
212 回	販売士30	マーケティング 市場調査、顧客中心主義
213 回	販売士31	マーケティング CRM、F S P
214 回	販売士32	マーケティング Pull戦略、Push戦略、Put戦略
215 回	販売士33	マーケティング 商圈、出店立地
216 回	販売士34	マーケティング ポジショニング、ストアコンセプト、商品化政策
217 回	販売士35	マーケティング 導線計画、フロアゾーニング、フロアレイアウト、 スペースマネジメント
218 回	電卓13	問題演習7
219 回	電卓14	問題演習8
220 回	電卓15	問題演習9
221 回	簿記89	支払獲得後 2 期目
222 回	簿記90	連結精算表
223 回	簿記91	成果連結と連結修正仕訳
224 回	簿記92	内部取引高と債権・債務の相殺消去
225 回	簿記93	期末棚卸資産に含まれる未実現利益の消去
226 回	簿記94	非償却有形固定資産に含まれる未実現損失の消去
227 回	簿記95	残高試算表
228 回	簿記96	決算整理をするにあたって
229 回	簿記97	財務諸表
230 回	簿記98	参考問題
231 回	販売士36	マーケティング 色彩、照明
232 回	販売士37	販売・経営管理 取引、仕入、販売に関する法令
233 回	販売士38	販売・経営管理 商標、不正競争、景品表示
234 回	販売士39	販売・経営管理 広義の経営分析、狭義の経営分析
235 回	販売士40	販売・経営管理 経営分析の指標と付加価値分析
236 回	販売士41	販売・経営管理 店舗の組織、従業員管理、人材育成
237 回	販売士42	販売・経営管理 防犯・防災、店舗施設の保守、付帯施設管理
238 回	電卓16	問題演習10
239 回	電卓17	問題演習11
240 回	電卓18	問題演習12

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	PCスキル I	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	藤村 俊記
科目時間数 :	50	時間	授業の種類 : (講義) ・ (演習) ・ 実習
必修・選択の別 :	(必修) ・ 選択 ・ 必修選択	開講時期 :	1年次通年
<p>【授業の目的・ねらい】 Word・Excelの基本から応用まで、一通りの操作を習得する。 便利な機能があるのに意外と使われていないことが多いので、体系的に習得することで、職場からの信頼を得られるようになる。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 サーティファイ検定3級・2級に準拠した内容。 Word: 基本からビジネス文書作成、さらに見栄えのよい文書作成に必要なスキルを学ぶ。 Excel: 基本から簡単な関数までのスキルを学ぶ。</p> <p>【授業における達成課題】 サーティファイのWord文書処理技能検定2級または3級取得。 2年次でのサーティファイのExcel表計算処理技能検定2級または3級取得。</p>			
使用教材		出版社	
Word文書処理技能認定試験1・2級問題集		サーティファイ	
Excel表計算処理技能認定試験1・2級問題集		サーティファイ	
【使用教室】			
1. HR 2. その他 ()			
【評価方法】			
1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度			
5. 課題提出・内容 6. 検定試験 7. その他 ()			
【備考】			
評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。			
【担当職員の実務経験】			

科目名		科目時間総数	教員名
PCスキル I		50	キャリア総合学科
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1回	Word1	Wordの基本概要を学ぶ。	
2回	Word2	Wordのアプリケーションの起動、キー操作を学ぶ。	
3回	Word3	Word検定の合格基準を学ぶ。	
4回	Word4	文字入力と変換、文書の保存の仕方を学ぶ。	
5回	Word5	文字入力と変換、文書の保存の仕方を学ぶ。	
6回	Word6	文字の編集と移動・コピーの仕方を学ぶ。	
7回	Word7	書式設定と罫線・網掛けを学ぶ。	
8回	Word8	書式設定と罫線・網掛けを学ぶ。	
9回	Word9	ヘッダー・フッターの設定と印刷の仕方を学ぶ。	
10回	Word10	段落番号・箇条書きのやり方を学ぶ。	
11回	Word11	タブ設定・インデントを学ぶ。	
12回	Word12	ビジネス文書の書き方を学ぶ。	
13回	Word13	Word文書内の表の作成の仕方を学ぶ。	
14回	Word14	Word文書内の表の作成の仕方を学ぶ。	
15回	Word15	図形・画像の挿入・編集を学ぶ。	
16回	Word16	Word検定3級演習1	
17回	Word17	Word検定3級演習2	
18回	Word18	Word検定3級演習3	
19回	Word19	検索・置換と文書の校正を学ぶ。	
20回	Word20	検索・置換と文書の校正を学ぶ。	
21回	Word21	禁則文字の設定を学ぶ。	
22回	Word22	文書ファイルの挿入を学ぶ。	
23回	Word23	書式設定を学ぶ。	
24回	Word24	スタイルの登録を学ぶ。	
25回	Word25	段組と表内の配置、並び替えを学ぶ。	
26回	Word26	SmartArtを学ぶ。	
27回	Word27	図形編集と縦書きを学ぶ。	
28回	Word28	Word検定2級演習1	
29回	Word29	Word検定2級演習2	
30回	Word30	Word検定2級演習3	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	Excel1	Excelの基本概要を学ぶ。
32 回	Excel2	Excelのアプリケーションの起動を学ぶ。
33 回	Excel3	Excel検定の合格基準を学ぶ。
34 回	Excel4	数式の入力を学ぶ。
35 回	Excel5	セルの書式設定を学ぶ。
36 回	Excel6	セルの書式設定を学ぶ。
37 回	Excel7	表示形式を学ぶ。
38 回	Excel8	列幅・行の高さの設定を学ぶ。
39 回	Excel9	印刷のやり方を学ぶ。
40 回	Excel20	グラフの作成・グラフの種類を学ぶ。
41 回	Excel21	グラフの構成要素を学ぶ。
42 回	Excel22	グラフの書式設定を学ぶ。
43 回	Excel23	ワークシートの管理
44 回	Excel24	関数の入力方法を学ぶ。
45 回	Excel25	さまざまな関数を学ぶ。
46 回	Excel26	関数のファイルコピー、絶対参照を学ぶ。
47 回	Excel27	データベースを学ぶ。
48 回	Excel28	Excel検定3級演習1
49 回	Excel29	Excel検定3級演習2
50 回	Excel30	Excel検定3級演習3

科目名		科目時間総数	教員名
PCスキルⅡ		20	キャリア総合学科
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1 回	Excel1	データの入力規制を学ぶ。	
2 回	Excel2	表示形式を学ぶ。	
3 回	Excel3	条件付書式設定を学ぶ。	
4 回	Excel4	関数の書式、文字列操作関数を学ぶ。	
5 回	Excel5	データベース関数を学ぶ。	
6 回	Excel6	検索、行列関数を学ぶ。	
7 回	Excel7	数学、三角関数を学ぶ。	
8 回	Excel8	統計関数、論理関数を学ぶ。	
9 回	Excel9	日付関数、情報関数を学ぶ。	
10 回	Excel10	グラフ機能を学ぶ。	
11 回	Excel11	複数ワークシートの連携を学ぶ。	
12 回	Excel12	アウトラインを学ぶ。	
13 回	Excel13	データベースを学ぶ。	
14 回	Excel14	データベースを学ぶ。	
15 回	Excel15	データ分析の仕方を学ぶ。	
16 回	Excel16	マクロについて学ぶ。	
17 回	Excel17	マクロについて学ぶ。	
18 回	Excel18	Excel検定2級演習1	
19 回	Excel19	Excel検定2級演習2	
20 回	Excel20	Excel検定2級演習3	

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	経営管理実践	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	吉田 友哉
科目時間数	200 時間	授業の種類	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別	必修 ・ 選択 ・ 必修選択	開講時期	通年
<p>【授業の目的・ねらい】 学校内での購買活動について、企画立案から運営までの実践を通じて、実践力を養う。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 購買活動の実践を通じて、企画、仕入れ、マーケティング活動、組織運営等を学ぶ。</p> <p>【授業における達成課題】 購買の運営という「経験」を通じて、講義で学んだことを体験し、就職活動や社会人としての活動に生かすことができる。</p>			
使用教材		出版社	
なし		なし	
<p>【使用教室】 ①. HR 2. その他 ()</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト ③. 出席率 ④. 受講態度 ⑤. 課題提出・内容 6. 検定試験 ⑦. その他 (プレゼンテーション)</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			
<p>【担当職員の実務経験】</p>			

科目名		科目時間総数	教員名
経営管理実践		200	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1回	導入	購買運営と経営学について学ぶ。	
2回	経営学の基本	企業と会社の制度的な特徴、社会的責任についての基礎を学ぶ。	
3回	経営学の基本	企業と会社の制度的な特徴、社会的責任についての基礎を学ぶ。	
4回	経営学の基本	企業と会社の制度的な特徴、社会的責任についての基礎を学ぶ。	
5回	経営学の基本	企業と会社の制度的な特徴、社会的責任についての基礎を学ぶ。	
6回	経営学の基本	経営理念、経営戦略についての基礎を学ぶ。	
7回	経営学の基本	経営理念、経営戦略についての基礎を学ぶ。	
8回	経営学の基本	経営理念、経営戦略についての基礎を学ぶ。	
9回	経営学の基本	経営理念、経営戦略についての基礎を学ぶ。	
10回	経営学の基本	経営理念、経営戦略についての基礎を学ぶ。	
11回	経営学の基本	経営理念、経営戦略についての基礎を学ぶ。	
12回	経営学の基本	経営理念、経営戦略についての基礎を学ぶ。	
13回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化についての基礎を学ぶ。	
14回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化についての基礎を学ぶ。	
15回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化についての基礎を学ぶ。	
16回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化についての基礎を学ぶ。	
17回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化についての基礎を学ぶ。	
18回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化についての基礎を学ぶ。	
19回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化についての基礎を学ぶ。	
20回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについての基礎を学ぶ。	
21回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについての基礎を学ぶ。	
22回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについての基礎を学ぶ。	
23回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについての基礎を学ぶ。	
24回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについての基礎を学ぶ。	
25回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについての基礎を学ぶ。	
26回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
27回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
28回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
29回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
30回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
32 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
33 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
34 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
35 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
36 回	購買運営実践	購買を運営する。
37 回	購買運営実践	購買を運営する。
38 回	購買運営実践	購買を運営する。
39 回	購買運営実践	購買を運営する。
40 回	購買運営実践	購買を運営する。
41 回	購買運営実践	購買を運営する。
42 回	購買運営実践	購買を運営する。
43 回	購買運営実践	購買を運営する。
44 回	購買運営実践	購買を運営する。
45 回	購買運営実践	購買を運営する。
46 回	購買運営実践	購買を運営する。
47 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。
48 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。
49 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。
50 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。
51 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
52 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
53 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
54 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
55 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
56 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
57 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
58 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
59 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
60 回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。

科目名		科目時間総数	教員名
経営管理実践		200	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間 主な学習内容と到達目標	
61	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。	
62	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。	
63	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。	
64	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。	
65	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。	
66	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。	
67	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。	
68	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。	
69	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。	
70	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。	
71	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。	
72	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。	
73	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。	
74	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。	
75	回 経営学の基本	活動を振り返りながら、リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。	
76	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
77	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
78	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
79	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
80	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
81	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
82	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
83	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
84	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
85	回 購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
86	回 購買運営実践	購買を運営する。	
87	回 購買運営実践	購買を運営する。	
88	回 購買運営実践	購買を運営する。	
89	回 購買運営実践	購買を運営する。	
90	回 購買運営実践	購買を運営する。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
91 回	購買運営実践	購買を運営する。
92 回	購買運営実践	購買を運営する。
93 回	購買運営実践	購買を運営する。
94 回	購買運営実践	購買を運営する。
95 回	購買運営実践	購買を運営する。
96 回	購買運営実践	購買を運営する。
97 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。
98 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。
99 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。
100 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。
101 回	導入	再度、購買運営と経営学の基礎について学ぶ。
102 回	経営学の基本	企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学びを深める。
103 回	経営学の基本	企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学びを深める。
104 回	経営学の基本	企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学びを深める。
105 回	経営学の基本	企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学びを深める。
106 回	経営学の基本	経営理念、経営戦略について学びを深める。
107 回	経営学の基本	経営理念、経営戦略について学びを深める。
108 回	経営学の基本	経営理念、経営戦略について学びを深める。
109 回	経営学の基本	経営理念、経営戦略について学びを深める。
110 回	経営学の基本	経営理念、経営戦略について学びを深める。
111 回	経営学の基本	経営理念、経営戦略について学びを深める。
112 回	経営学の基本	経営理念、経営戦略について学びを深める。
113 回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化について学びを深める。
114 回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化について学びを深める。
115 回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化について学びを深める。
116 回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化について学びを深める。
117 回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化について学びを深める。
118 回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化について学びを深める。
119 回	経営学の基本	組織の枠組み作り、組織文化について学びを深める。
120 回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学びを深める。

科目名		科目時間総数	教員名
経営管理実践		200	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
121 回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学びを深める。	
122 回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学びを深める。	
123 回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学びを深める。	
124 回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学びを深める。	
125 回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学びを深める。	
126 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
127 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
128 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
129 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
130 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
131 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
132 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
133 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
134 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
135 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
136 回	購買運営実践	購買を運営する。	
137 回	購買運営実践	購買を運営する。	
138 回	購買運営実践	購買を運営する。	
139 回	購買運営実践	購買を運営する。	
140 回	購買運営実践	購買を運営する。	
141 回	購買運営実践	購買を運営する。	
142 回	購買運営実践	購買を運営する。	
143 回	購買運営実践	購買を運営する。	
144 回	購買運営実践	購買を運営する。	
145 回	購買運営実践	購買を運営する。	
146 回	購買運営実践	購買を運営する。	
147 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。	
148 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。	
149 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。	
150 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
151回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
152回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
153回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
154回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
155回	経営学の基本	活動を振り返りながら、企業と会社の制度的な特徴、社会的責任について学ぶ。
156回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
157回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
158回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
159回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
160回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
161回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
162回	経営学の基本	活動を振り返りながら、経営理念、経営戦略について学ぶ。
163回	経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。
164回	経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。
165回	経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。
166回	経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。
167回	経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。
168回	経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。
169回	経営学の基本	活動を振り返りながら、組織の枠組み作り、組織文化について学ぶ。
170回	経営学の基本	活動を振り返りながら、リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。
171回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。
172回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。
173回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。
174回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。
175回	経営学の基本	リーダーシップとモチベーションについて学ぶ。
176回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
177回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
178回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
179回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。
180回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。

科目名		科目時間総数	教員名
経営管理実践		200	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
181 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
182 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
183 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
184 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
185 回	購買運営実践	購買の運営について、仕入れや販売の計画を作成する。	
186 回	購買運営実践	購買を運営する。	
187 回	購買運営実践	購買を運営する。	
188 回	購買運営実践	購買を運営する。	
189 回	購買運営実践	購買を運営する。	
190 回	購買運営実践	購買を運営する。	
191 回	購買運営実践	購買を運営する。	
192 回	購買運営実践	購買を運営する。	
193 回	購買運営実践	購買を運営する。	
194 回	購買運営実践	購買を運営する。	
195 回	購買運営実践	購買を運営する。	
196 回	購買運営実践	購買を運営する。	
197 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。	
198 回	購買運営実践	ここまでの購買活動を振り返って、反省点、改善点等を話し合う。	
199 回	購買運営実践	レポート作成	
200 回	購買運営実践	レポート作成	

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	ビジネスマナー実践	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	吉田 友哉
科目時間数	40 時間	授業の種類	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別	必修 ・ 選択 ・ 必修選択	開講時期	2年次11月～1月
<p>【授業の目的・ねらい】 ビジネスマナーについての基礎知識を学び、実践できるようになる。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 ビジネスマナーについての基礎知識を学び、実践できるように練習する。</p> <p>【授業における達成課題】 ビジネスマナーについての知識を身につけ、実践できるようになる。</p>			
使用教材		出版社	
なし		なし	
<p>【使用教室】 1. HR 2. その他 ()</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度 5. 課題提出・内容 6. 検定試験 7. その他 (プレゼンテーション)</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			
<p>【担当職員の実務経験】</p>			

科目名		科目時間総数	教員名
ビジネスマナー実践		40	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1回	敬語	基礎知識を講義で学ぶ。	
2回	敬語	グループワーク等により実践練習をする。	
3回	接遇用語	基礎知識を講義で学ぶ。	
4回	接遇用語	グループワーク等により実践練習をする。	
5回	人間関係	基礎知識を講義で学ぶ。	
6回	話し方	基礎知識を講義で学ぶ。	
7回	話し方	グループワーク等により実践練習をする。	
8回	聞き方	基礎知識を講義で学ぶ。	
9回	聞き方	グループワーク等により実践練習をする。	
10回	依頼のしかた	基礎知識を講義で学ぶ。	
11回	依頼のしかた	グループワーク等により実践練習をする。	
12回	依頼の断り方	基礎知識を講義で学ぶ。	
13回	依頼の断り方	グループワーク等により実践練習をする。	
14回	指示の受け方	基礎知識を講義で学ぶ。	
15回	指示の受け方	グループワーク等により実践練習をする。	
16回	報告のしかた	基礎知識を講義で学ぶ。	
17回	報告のしかた	グループワーク等により実践練習をする。	
18回	説得・忠告のしかた	基礎知識を講義で学ぶ。	
19回	説得・忠告のしかた	グループワーク等により実践練習をする。	
20回	説得・忠告の受け方	基礎知識を講義で学ぶ。	
21回	説得・忠告の受け方	グループワーク等により実践練習をする。	
22回	来客の対応	基礎知識を講義で学ぶ。	
23回	来客の対応	グループワーク等により実践練習をする。	
24回	席次と案内	基礎知識を講義で学ぶ。	
25回	席次と案内	グループワーク等により実践練習をする。	
26回	電話応対	基礎知識を講義で学ぶ。	
27回	電話応対	グループワーク等により実践練習をする。	
28回	パーティーのマナー	基礎知識を講義で学ぶ。	
29回	パーティーのマナー	グループワーク等により実践練習をする。	
30回	慶事における業務	基礎知識を講義で学ぶ。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	弔辞における業務	基礎知識を講義で学ぶ。
32 回	演習	慶事における業務と弔辞における業務について、演習で確認する。
33 回	上書きと水引の結び方	基礎知識を講義で学ぶ。
34 回	贈答のマナー	基礎知識を講義で学ぶ。
35 回	演習	上書きと水引の結び方と贈答のマナーについて、演習で確認する。
36 回	ビジネス文書	基礎知識を講義で学ぶ。
37 回	社内文書	基礎知識を講義で学ぶ。
38 回	社外文書	基礎知識を講義で学ぶ。
39 回	電子メール	基礎知識を講義で学ぶ。
40 回	演習	文書の書き方について、演習で確認する。

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	基礎学力対策	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	吉田 友哉
科目時間数	320 時間	授業の種類	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別	必修 ・ 選択 ・ 必修選択	開講時期	通年
<p>【授業の目的・ねらい】 社会人に必要とされる基礎的な一般教養を学ぶ。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 基礎的な一般教養として、国語、数学、人文科学等を学ぶ。</p> <p>【授業における達成課題】 社会人に必要とされる基礎的な一般教養を学び、社会人としてのコミュニケーションの中でその教養を生かすことができる。</p>			
使用教材		出版社	
教員作成プリント		なし	
<p>【使用教室】 1. HR 2. その他 ()</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度 5. 課題提出・内容 6. 定期試験 7. その他 ()</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			
<p>【担当職員の実務経験】</p>			

科目名 基礎学力対策		科目時間総数 320	教員名 吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間 主な学習内容と到達目標	
1回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
2回	数学	整数について学ぶ。	
3回	数学	整数について学ぶ。	
4回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
5回	数学	整数について学ぶ。	
6回	数学	整数について学ぶ。	
7回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
8回	数学	整数について学ぶ。	
9回	数学	整数について学ぶ。	
10回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
11回	数学	整数の演習	
12回	数学	整数の演習	
13回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
14回	数学	方程式について学ぶ。	
15回	数学	方程式について学ぶ。	
16回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
17回	数学	方程式について学ぶ。	
18回	数学	方程式の演習	
19回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
20回	数学	方程式の演習	
21回	数学	割合と比について学ぶ。	
22回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
23回	数学	割合と比について学ぶ。	
24回	数学	割合と比について学ぶ。	
25回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
26回	数学	割合と比について学ぶ。	
27回	数学	割合と比について学ぶ。	
28回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
29回	数学	割合と比について学ぶ。	
30回	数学	割合と比について学ぶ。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
32 回	数学	割合と比について学ぶ。
33 回	数学	割合と比について学ぶ。
34 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
35 回	数学	割合と比について学ぶ。
36 回	数学	割合と比の演習
37 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
38 回	数学	割合と比の演習
39 回	数学	速さについて学ぶ。
40 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
41 回	数学	速さについて学ぶ。
42 回	数学	速さについて学ぶ。
43 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
44 回	数学	速さについて学ぶ。
45 回	数学	速さの演習
46 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
47 回	数学	速さの演習
48 回	数学	特殊な方程式・文章題について学ぶ。
49 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
50 回	数学	特殊な方程式・文章題について学ぶ。
51 回	数学	特殊な方程式・文章題について学ぶ。
52 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
53 回	数学	特殊な方程式・文章題について学ぶ。
54 回	数学	特殊な方程式・文章題について学ぶ。
55 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
56 回	数学	特殊な方程式・文章題について学ぶ。
57 回	数学	特殊な方程式・文章題の演習
58 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
59 回	数学	特殊な方程式・文章題の演習
60 回	数学	場合の数、順列、組合せについて学ぶ。

科目名		科目時間総数	教員名
基礎学力対策		320	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
61 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
62 回	数学	場合の数、順列、組合せについて学ぶ。	
63 回	数学	場合の数、順列、組合せについて学ぶ。	
64 回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
65 回	数学	場合の数、順列、組合せについて学ぶ。	
66 回	数学	場合の数、順列、組合せについて学ぶ。	
67 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
68 回	数学	場合の数、順列、組合せについて学ぶ。	
69 回	数学	場合の数、順列、組合せの演習	
70 回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
71 回	数学	場合の数、順列、組合せの演習	
72 回	数学	確率について学ぶ。	
73 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
74 回	数学	確率について学ぶ。	
75 回	数学	確率について学ぶ。	
76 回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
77 回	数学	確率について学ぶ。	
78 回	数学	確率の演習	
79 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
80 回	数学	確率の演習	
81 回	数学	図形の問題について学ぶ。	
82 回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
83 回	数学	図形の問題について学ぶ。	
84 回	数学	図形の問題について学ぶ。	
85 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
86 回	数学	図形の問題について学ぶ。	
87 回	数学	図形の問題について学ぶ。	
88 回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
89 回	数学	図形の問題について学ぶ。	
90 回	数学	図形の問題について学ぶ。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
91 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
92 回	数学	図形の問題について学ぶ。
93 回	数学	図形の問題の演習
94 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
95 回	数学	図形の問題の演習
96 回	数学	命題、論理と集合について学ぶ。
97 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
98 回	数学	命題、論理と集合について学ぶ。
99 回	数学	命題、論理と集合について学ぶ。
100 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
101 回	数学	命題、論理と集合の演習
102 回	数学	命題、論理と集合の演習
103 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
104 回	数学	2集合の対応関係について学ぶ。
105 回	歴史	江戸時代について学ぶ。
106 回	歴史	江戸時代について学ぶ。
107 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
108 回	数学	2集合の対応関係について学ぶ。
109 回	歴史	江戸時代について学ぶ。
110 回	歴史	江戸時代について学ぶ。
111 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
112 回	数学	2集合の対応関係について学ぶ。
113 回	歴史	江戸時代について学ぶ。
114 回	歴史	江戸時代について学ぶ。
115 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
116 回	数学	2集合の対応関係について学ぶ。
117 回	歴史	江戸時代について学ぶ。
118 回	歴史	江戸時代について学ぶ。
119 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
120 回	数学	2集合の対応関係の演習

科目名 基礎学力対策		科目時間総数 320	時間	教員名 吉田 友哉 キャリア総合学科
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標		
121 回	歴史	江戸時代について学ぶ。		
122 回	歴史	江戸時代について学ぶ。		
123 回	国語	漢字と表現について学ぶ。		
124 回	数学	2集合の対応関係の演習		
125 回	歴史	江戸時代について学ぶ。		
126 回	歴史	江戸時代について学ぶ。		
127 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。		
128 回	数学	2集合の対応関係の演習		
129 回	歴史	江戸時代について学ぶ。		
130 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
131 回	国語	漢字と表現について学ぶ。		
132 回	数学	3集合の対応関係を学ぶ。		
133 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
134 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
135 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。		
136 回	数学	3集合の対応関係を学ぶ。		
137 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
138 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
139 回	国語	漢字と表現について学ぶ。		
140 回	数学	3集合の対応関係を学ぶ。		
141 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
142 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
143 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。		
144 回	数学	3集合の対応関係を学ぶ。		
145 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
146 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
147 回	国語	漢字と表現について学ぶ。		
148 回	数学	3集合の対応関係を学ぶ。		
149 回	歴史	明治時代について学ぶ。		
150 回	歴史	明治時代について学ぶ。		

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
151 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
152 回	数学	3集合の対応関係の演習
153 回	歴史	明治時代について学ぶ。
154 回	歴史	大正時代について学ぶ。
155 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
156 回	数学	3集合の対応関係の演習
157 回	歴史	大正時代について学ぶ。
158 回	歴史	大正時代について学ぶ。
159 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
160 回	数学	3集合の対応関係の演習
161 回	歴史	昭和時代（戦前）について学ぶ。
162 回	歴史	昭和時代（戦前）について学ぶ。
163 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
164 回	数学	順序関係（順位）について学ぶ。
165 回	歴史	昭和時代（戦前）について学ぶ。
166 回	歴史	昭和時代（戦前）について学ぶ。
167 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
168 回	数学	順序関係（順位）について学ぶ。
169 回	歴史	昭和時代（戦前）について学ぶ。
170 回	歴史	昭和時代（戦後）について学ぶ。
171 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
172 回	数学	順序関係（順位）について学ぶ。
173 回	歴史	昭和時代（戦後）について学ぶ。
174 回	歴史	昭和時代（戦後）について学ぶ。
175 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
176 回	数学	順序関係（順位）について学ぶ。
177 回	歴史	昭和時代（戦後）について学ぶ。
178 回	歴史	昭和時代（戦後）について学ぶ。
179 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
180 回	数学	順序関係（順位）について学ぶ。

科目名 基礎学力対策		科目時間総数 320	教員名 吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間	キャリア総合学科
		主な学習内容と到達目標	
181 回	歴史	昭和時代（戦後）について学ぶ。	
182 回	歴史	昭和時代（戦後）について学ぶ。	
183 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
184 回	数学	順序関係（順位）の演習	
185 回	地理	気候と土壌について学ぶ。	
186 回	地理	気候と土壌について学ぶ。	
187 回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
188 回	数学	順序関係（順位）の演習	
189 回	地理	気候と土壌について学ぶ。	
190 回	地理	気候と土壌について学ぶ。	
191 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
192 回	数学	順序関係（順位）の演習	
193 回	地理	地形について学ぶ。	
194 回	地理	地形について学ぶ。	
195 回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
196 回	数学	位置関係（平面）について学ぶ。	
197 回	地理	東南アジアについて学ぶ。	
198 回	地理	東南アジアについて学ぶ。	
199 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
200 回	数学	位置関係（平面）について学ぶ。	
201 回	地理	北アメリカについて学ぶ。	
202 回	地理	北アメリカについて学ぶ。	
203 回	国語	漢字と表現について学ぶ。	
204 回	数学	位置関係（平面）について学ぶ。	
205 回	地理	西ヨーロッパについて学ぶ。	
206 回	地理	西ヨーロッパについて学ぶ。	
207 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。	
208 回	数学	位置関係（平面）について学ぶ。	
209 回	地理	日本について学ぶ。	
210 回	地理	日本について学ぶ。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
211 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
212 回	数学	位置関係（平面）について学ぶ。
213 回	地理	地理実践
214 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
215 回	数学	位置関係（平面）について学ぶ。
216 回	数学	位置関係（平面）の演習
217 回	英語	be動詞と一般動詞について学ぶ。
218 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
219 回	数学	位置関係（平面）の演習
220 回	数学	位置関係（平面）の演習
221 回	英語	代名詞について学ぶ。
222 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
223 回	数学	位置関係（円）について学ぶ。
224 回	数学	位置関係（円）について学ぶ。
225 回	英語	名詞について学ぶ。
226 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
227 回	数学	位置関係（円）の演習
228 回	数学	位置関係（円）の演習
229 回	英語	動詞の時制：進行形について学ぶ。
230 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
231 回	数学	位置関係（総合）の演習
232 回	数学	位置関係（総合）の演習
233 回	英語	動詞の時制：過去形について学ぶ。
234 回	国語	漢字と表現について学ぶ。
235 回	数学	試合・勝敗関係について学ぶ。
236 回	数学	試合・勝敗関係について学ぶ。
237 回	英語	動詞の時制：現在完了形について学ぶ。
238 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。
239 回	数学	試合・勝敗関係について学ぶ。
240 回	数学	試合・勝敗関係について学ぶ。

科目名 基礎学力対策		科目時間総数 320	時間	教員名 吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標		
241 回	英語	動詞の時制：過去完了形について学ぶ。		
242 回	国語	漢字と表現について学ぶ。		
243 回	数学	試合・勝敗関係の演習		
244 回	数学	試合・勝敗関係の演習		
245 回	英語	動詞の時制：未来形について学ぶ。		
246 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。		
247 回	数学	数量推理について学ぶ。		
248 回	数学	数量推理について学ぶ。		
249 回	英語	疑問詞について学ぶ。		
250 回	国語	漢字と表現について学ぶ。		
251 回	数学	数量推理について学ぶ。		
252 回	数学	数量推理の演習		
253 回	英語	形容詞と副詞について学ぶ。		
254 回	国語	評論文の読解を通じて、読解技法を学ぶ。		
255 回	数学	操作の手順について学ぶ。		
256 回	数学	操作の手順について学ぶ。		
257 回	英語	5文型について学ぶ。		
258 回	国語	漢字と表現について学ぶ。		
259 回	数学	操作の手順について学ぶ。		
260 回	数学	操作の手順の演習		
261 回	英語	品詞について学ぶ。		
262 回	国語	筆記試験対策演習		
263 回	数学	暗号問題について学ぶ。		
264 回	数学	暗号問題の演習		
265 回	英語	前置詞について学ぶ。		
266 回	国語	筆記試験対策演習		
267 回	数学	資料の読み取り		
268 回	数学	資料の読み取り		
269 回	英語	接続詞について学ぶ。		
270 回	国語	筆記試験対策演習		

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
271 回	数学	資料の読み取り
272 回	数学	資料の読み取り
273 回	英語	前置詞・接続詞の慣用表現について学ぶ。
274 回	国語	筆記試験対策演習
275 回	数学	資料の読み取り
276 回	数学	資料の読み取り
277 回	英語	助動詞について学ぶ。
278 回	国語	筆記試験対策演習
279 回	数学	資料の読み取り
280 回	数学	資料の読み取り
281 回	英語	助動詞について学ぶ。
282 回	国語	筆記試験対策演習
283 回	数学	資料の読み取りの演習
284 回	数学	資料の読み取りの演習
285 回	英語	不定詞について学ぶ。
286 回	国語	筆記試験対策演習
287 回	数学	筆記試験対策演習
288 回	数学	筆記試験対策演習
289 回	英語	動名詞について学ぶ。
290 回	国語	筆記試験対策演習
291 回	数学	筆記試験対策演習
292 回	数学	筆記試験対策演習
293 回	英語	受動態について学ぶ。
294 回	国語	筆記試験対策演習
295 回	数学	筆記試験対策演習
296 回	数学	筆記試験対策演習
297 回	英語	現在分詞と過去分詞
298 回	国語	筆記試験対策演習
299 回	数学	筆記試験対策演習
300 回	数学	筆記試験対策演習

科目名		科目時間総数	教員名
基礎学力対策		320	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間	キャリア総合学科
		主な学習内容と到達目標	
301 回	英語	使役動詞と知覚動詞	
302 回	国語	筆記試験対策演習	
303 回	数学	筆記試験対策演習	
304 回	数学	筆記試験対策演習	
305 回	英語	比較表現について学ぶ。	
306 回	国語	筆記試験対策演習	
307 回	数学	筆記試験対策演習	
308 回	英語	比較表現について学ぶ。	
309 回	国語	筆記試験対策演習	
310 回	数学	筆記試験対策演習	
311 回	英語	関係代名詞について学ぶ。	
312 回	国語	筆記試験対策演習	
313 回	数学	筆記試験対策演習	
314 回	英語	その他の関係詞	
315 回	国語	筆記試験対策演習	
316 回	数学	筆記試験対策演習	
317 回	英語	句と節について学ぶ。	
318 回	国語	筆記試験対策演習	
319 回	数学	筆記試験対策演習	
320 回	英語	仮定法について学ぶ。	

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	社会科学	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	吉田 友哉
科目時間数	50 時間	授業の種類	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別	必修 ・ 選択	開講時期	通年
<p>【授業の目的・ねらい】 一般教養としての社会科学、特に政治経済について学ぶ。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 政治経済について学びながら、現実社会で起こる問題についても考察する。</p> <p>【授業における達成課題】 現実社会で起こっている問題について課題意識をもち、解決に向けて考えられるような知識を学ぶ。</p>			
使用教材		出版社	
教員作成プリント		なし	
<p>【使用教室】 1. HR 2. その他 ()</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度 5. 課題提出・内容 6. 検定試験 7. その他 ()</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			
<p>【担当職員の実務経験】</p>			

科目名		科目時間総数	教員名
社会科学		50	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間	キャリア総合学科
主な学習内容と到達目標			
1 回	政治	日本国憲法の基本的性格を学ぶ。	
2 回	政治	日本国憲法の基本的性格を学ぶ。	
3 回	政治	基本的人権（自然権を中心に）を学ぶ。	
4 回	政治	基本的人権（精神的自由権を中心に）を学ぶ。	
5 回	政治	基本的人権（経済的自由権および人身の自由を中心に）を学ぶ。	
6 回	政治	基本的人権（社会権を中心に）を学ぶ。	
7 回	政治	基本的人権（参政権を中心に）を学ぶ。	
8 回	政治	基本的人権（新しい人権を中心に）を学ぶ。	
9 回	政治	各国の政治形態を学ぶ。	
10 回	政治	各国の政治形態を学ぶ。	
11 回	経済	市場経済と需要と供給を学ぶ。	
12 回	経済	市場経済と需要と供給を学ぶ。	
13 回	経済	市場経済と需要と供給を学ぶ。	
14 回	経済	市場と景気変動を学ぶ。	
15 回	経済	市場と景気変動を学ぶ。	
16 回	経済	インフレーションやデフレーションなど、物価変動について学ぶ。	
17 回	経済	インフレーションやデフレーションなど、物価変動について学ぶ。	
18 回	経済	国際貿易を学ぶ。	
19 回	経済	国際貿易を学ぶ。	
20 回	経済	国際貿易を学ぶ。	
21 回	政治	国会（立法権）について学ぶ。	
22 回	政治	国会（立法権）について学ぶ。	
23 回	政治	内閣（行政権）について学ぶ。	
24 回	政治	内閣（行政権）について学ぶ。	
25 回	政治	裁判所（司法権）について学ぶ。	
26 回	政治	裁判所（司法権）について学ぶ。	
27 回	政治	地方自治を学ぶ。	
28 回	政治	地方自治を学ぶ。	
29 回	経済	金融と金融政策を学ぶ。	
30 回	経済	金融と金融政策を学ぶ。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	経済	金融と金融政策を学ぶ。
32 回	経済	金融と金融政策を学ぶ。
33 回	経済	財政と租税制度を学ぶ。
34 回	経済	財政と租税制度を学ぶ。
35 回	経済	財政と租税制度を学ぶ。
36 回	経済	財政と租税制度を学ぶ。
37 回	経済	戦後の日本経済史を学ぶ。
38 回	経済	戦後の日本経済史を学ぶ。
39 回	経済	戦後の日本経済史を学ぶ。
40 回	経済	戦後の日本経済史を学ぶ。
41 回	経済	戦後の世界経済史を学ぶ。
42 回	経済	戦後の世界経済史を学ぶ。
43 回	経済	戦後の世界経済史を学ぶ。
44 回	経済	戦後の世界経済史を学ぶ。
45 回	政治	日本の選挙制度について学ぶ。
46 回	政治	日本の選挙制度について学ぶ。
47 回	政治	戦後の日本政治史を学ぶ。
48 回	政治	戦後の日本政治史を学ぶ。
49 回	総合	現代社会の課題と解決策学ぶ。
50 回	総合	現代社会の課題と解決策学ぶ。

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	社会心理学	教員名	キャリア総合学科
			吉田 友哉
科目時間数：	40 時間	授業の種類：	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別：	必修・選択・必修選択	開講時期：	2年次通年
<p>【授業の目的・ねらい】 メンタルコントロールの方法を身につけることで、心的ストレスに対して柔軟に対応するための知識や考え方を学ぶ。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 メンタルコントロールの方法について、様々な事例を通じて、知識や考え方を学ぶ。</p> <p>【授業における達成課題】 今後受けるであろう未知の心的ストレスに対応できるようなメンタルコントロールができるようになる。</p>			
使用教材		出版社	
<p>【使用教室】 1. HR 2. その他 ()</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度 5. 課題提出・内容 6. 検定試験 7. その他 ()</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			

科目名		科目時間総数	時間	教員名
社会心理学		40		キャリア総合学科
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標		
1	生きること・気づくこと	自身の将来を選択して生きることの重要性和、さまざまなことに気づくことの大切さを学ぶ。		
2	怒りと許容	怒りの仕組みと許容の大切さについて学ぶ。		
3	悩みと変化	自身の悩みとの付き合い方及び考え方の変化について学ぶ。		
4	物事に対する姿勢と行動	物事に取り組み時の姿勢と、アプローチ（行動）していくときの気持ちについて学ぶ。		
5	仕事に対する考え方	1～4回の授業を振り返って、仕事に対する考え方について、改めて振り返ってみる。		
6	困難や他人からの学び方	困難に出会ったときの対処の方法と、他人から学ぶことの大切さについて学ぶ。		
7	ありのままの自分であるために	ありのままの自分であるためには何が大切か、そのために他人とどう付き合うか、について学ぶ。		
8	身体と気持ちのほぐし方	身体（健康）の大切さと、気持ちのほぐし方について学ぶ。		
9	幸運を呼び寄せるための考え方	幸運を自ら作り出すための考え方を学び、本来の自分について考える。		
10	相手に対する対応の仕方	相手の長所を見て、きちんと褒めることについて学ぶ。		
11	相手の意見の受け入れ方	アドバイスを受ける時の考え方と、相手の経験から学ぶことの大切さについて学ぶ。		
12	傾聴と返答	傾聴について学ぶ。また、相手の意見を受け入れた後の返答について考える。		
13	現実とユーモア	現実を受け入れることの大切さと、ユーモアの大切さについて学ぶ。		
14	選択と集中	焦点を合わせて考えることで、大切なことに意識を向ける術を学ぶ。		
15	悲観と楽観	悲観になることのデメリットと、希望をもって楽観的になり前に進み続けることのメリットについて学ぶ。		
16	他人にやさしく	他人にやさしくすることを主眼として、自分の優位性の伝え方について考える。		
17	プロセス	結果だけを重視するのではなく、プロセスを見ることの大切さを学ぶ。		
18	苦しみとの付き合い方と運動について	苦しみとの付き合い方と、運動することによっての苦しみとの付き合い方を学ぶ。		
19	謙虚さ	謙虚に学ぶことと、価値観に根差した学びについて。		
20	意識的な選択	1～19回を振り返って、意識的に選択することの大切さについて考えてみる。		
21	ほほえみと喜び	ほほえみと喜びという行為をすることについて学ぶ。		
22	やりたいこと	やりたいことをすることと、やらなくてはいけないことをすることについて考え、物事に取り組むときの気持ちについて考える。		
23	失敗と呼吸	失敗に学ぶことの大切さと、呼吸によって気持ちを整えることについて。		
24	身近な人へのかかわり方	身近な人にどうかかわるべきかについて、考える。		
25	情熱の保ち方	情熱の保ち方について考える。		
26	静寂の必要性	常に刺激を求め続けることのデメリットと、静寂に包まれることの大切さを学ぶ。		
27	他人への関心	他人に関心を持つことと、自分の信念・価値観との付き合い方について。		
28	感情の受け入れ方	自分の感情の受け入れ方について。		
29	エネルギーの補充について	「適当」のメリットと、自分にとってのエネルギーの補充とは何かについて考える。		
30	嵐について	嵐に出会ったときの対処の仕方		

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	グローバルとローカル	グローバルに考え、ローカルで行動することの大切さについて学ぶ。
32 回	未来の創造と表現	未来を想像することと、その表現について学ぶ。
33 回	可能性への挑戦	可能性に挑戦することの大切さと、どのような結果であろうとも全力を尽くすことの大切さについて考える。
34 回	失敗の受け入れ方	たとえうまくいかなかったとしても、心にゆとりを持ち、素直で正直になることから学ぶ。
35 回	困難を挑戦とみなす	困難な事柄、困難な人物に対するものの考え方について。
36 回	評価のされ方	評価してもらうために、知ってもらう努力をすることの大切さを学ぶ。言語だけでなく、行動で知ってもらう努力について。
37 回	大きな枠組みで考える	どんなときでも、大きな枠組みを持つことと遊び心の大切さについて学ぶ。
38 回	リーダーシップについて	謙虚になることの大切さと、リーダーシップについて学ぶ。
39 回	誠実さについて	誠実に生きることこそが、自分のすべてに関わることでであると学ぶ。
40 回	まとめ	今後、どのように生きていくかについて考える。

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	総合実践	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	吉田 友哉
科目時間数	260 時間	授業の種類	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別	必修・選択・必修選択	開講時期	通年
<p>【授業の目的・ねらい】 学生同士あるいは地域社会の方々といった他者との関りを通して、視野を広げ、気づき・考え・行動できる人材へと成長することを目的とする。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 グループワーク、グループディスカッション、プレゼンテーションおよび行事準備、運営、インターンシップなど他者と協力することをメインとする内容である。</p> <p>【授業における達成課題】 自分の考えを伝えることができることや他者との考えの違いを受け入れ協働できること、また自ら積極的に人や地域と関りを持つことができる。</p>			
使用教材		出版社	
なし		なし	
<p>【使用教室】 ①. HR 2. その他 ()</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト ③. 出席率 ④. 受講態度 ⑤. 課題提出・内容 6 検定試験 ⑦. その他 (プレゼンテーション)</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			
<p>【担当職員の実務経験】</p>			

科目名		科目時間総数	教員名
総合実践		260 時間	吉田 友哉 キャリア総合学科
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1 回	オリエンテーション	授業の目的を理解し、最終的に何が身につけばよいかを具体的にイメージする	
2 回	コミュニケーションゲーム（宝探しゲーム）	ヒントを頼りに、グループで答え見つけることができる	
3 回			
4 回	グループワーク（仕事と生活の関わり）	身近にある仕事についてグループで調査、研究を行い生活にどの程度密着したものであるのか理解を深める	
5 回	〃	〃	
6 回	〃	〃	
7 回	〃	〃	
8 回	〃	〃	
9 回	〃	〃	
10 回	〃	〃	
11 回	〃	〃	
12 回	〃	〃	
13 回	〃	調査、研究した内容を適切にプレゼンテーションできる	
14 回	〃	〃	
15 回	〃	〃	
16 回	〃	〃	
17 回	〃	グループごとの反省会・レポート作成	
18 回	〃	〃	
19 回	グループディスカッション（100億あったら働くか？）	他者の考えを聞き、多様な価値観を受け入れることができる	
20 回		自らの考えを相手に説明することができる	
21 回	グループディスカッション（こんな人とは働きたくない）	自らの職業感について、相手に説明できる	
22 回		他者の職業感についても理解をする	
23 回	グループディスカッション（採用するなら「ウサギ」と「カメ」どちらか？）	社会で求められる人材像について考えるきっかけとできる	
24 回		自らの課題を発見できる	
25 回	ディベート（コンビニエンスストアの24時間営業の是非）	日々のニュースなどに関心を抱き、問題意識を持つことができる	
26 回		自らの考えを主張できる	
27 回	ディベート（救急車の有料化の是非）	〃	
28 回		〃	
29 回	インターンシップ準備	夏季長期休暇中に職業体験をしてみたい企業、自治体のリストアップ	
30 回	〃	企業、自治体の業務内容の調査をし、理解をする	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31回	〃	〃
32回	〃	〃
33回	〃	インターンシップ希望先への受け入れの可否について問い合わせを行う
34回	〃	〃
35回	〃	〃
36回	〃	取り交わし文書の作成を行う
37回	グループワーク（地元調べ）	自分が生まれた地元を調べ、他地域の人に紹介するためのプレゼンテーションをつくる。
38回	〃	〃
39回	〃	〃
40回	〃	〃
41回	〃	〃
42回	〃	〃
43回	〃	〃
44回	〃	〃
45回	〃	〃
46回	〃	〃
47回	〃	〃
48回	〃	〃
49回	〃	相手に伝わりやすいプレゼンテーション資料の作成を目標に実践する
50回	〃	〃
51回	〃	〃
52回	〃	〃
53回	〃	調査、研究した内容を適切にプレゼンテーションできる
54回	〃	〃
55回	〃	〃
56回	〃	〃
57回	〃	〃
58回	〃	〃
59回	〃	グループごとの反省会・レポート作成
60回	〃	〃

科目名		科目時間総数	教員名
総合実践		260	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間	
		主な学習内容と到達目標	
61回	グループワーク（地域調べ）	自分が気になる地域を調べ、他地域の人に紹介するためのプレゼンテーションをつくる。	
62回	〃	〃	
63回	〃	〃	
64回	〃	〃	
65回	〃	〃	
66回	〃	〃	
67回	〃	〃	
68回	〃	〃	
69回	〃	〃	
70回	〃	〃	
71回	〃	〃	
72回	〃	〃	
73回	〃	相手に伝わりやすいプレゼンテーション資料の作成を目標に実践する	
74回	〃	〃	
75回	〃	〃	
76回	〃	〃	
77回	〃	調査、研究した内容を適切にプレゼンテーションできる	
78回	〃	〃	
79回	〃	〃	
80回	〃	〃	
81回	〃	〃	
82回	〃	〃	
83回	〃	グループごとの反省会・レポート作成	
84回	〃	〃	
85回	購買活動の導入	購買活動への導入の話し合いをする。	
86回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
87回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
88回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
89回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
90回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
91回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。
92回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。
93回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。
94回	インターンシップ報告会	インターンシップで経験した内容についてレポートの作成
95回	〃	インターンシップでの経験をまとめ、プレゼンテーションを実践するための資料の作成
96回	〃	〃
97回	〃	〃
98回	〃	〃
99回	〃	インターンシップで学んだことを適切に相手にプレゼンテーションできる
100回	〃	〃
101回	〃	〃
102回	〃	〃
103回	〃	〃
104回	MC L文化祭準備	盛岡市大通商店街との連携を通し、地域に貢献することの意義を理解する
105回	〃	盛岡市大通商店街に出店するブースについて、グループごとに企画を考える
106回	〃	〃
107回	〃	出店に際し、必要な経費、物品および人員の配置、来客予想などについて検討し計画書の作成を行う
108回	〃	〃
109回	〃	出店に必要な物品の手配、作成の実践
110回	〃	〃
111回	〃	〃
112回	〃	〃
113回	〃	MC L文化祭当日における運営（来客対応、準備、撤収等）
114回	〃	〃
115回	〃	〃
116回	〃	〃
117回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
118回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
119回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
120回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。

科目名		科目時間総数	教員名
総合実践		260	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
121 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
122 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
123 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
124 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
125 回	東京研修旅行準備	東京研修旅行の内容（自治体および企業訪問）と趣旨を理解する	
126 回	東京研修旅行準備	希望する訪問自治体および企業のリストアップ	
127 回	東京研修旅行準備	訪問希望の自治体および企業研究をし、理解を深める	
128 回	東京研修旅行準備	訪問企業先へ電話連絡を行い、受け入れの可否を確認する	
129 回	東京研修旅行準備	訪問先への質問事項および交通計画など検討し、計画書の作成を行う	
130 回	東京研修旅行準備	訪問先への質問事項および交通計画など検討し、計画書の作成を行う	
131 回	オリエンテーション	授業の目的を理解し、最終的に何が身につけばよいかを具体的にイメージする	
132 回	コミュニケーション ゲーム（宝探しゲーム）	ヒントを頼りに、グループで答え見つけることができる	
133 回			
134 回	グループワーク（仕事と生活の関わり）	身近にある仕事についてグループで調査、研究を行い生活にどの程度密着したものであるのか理解を深める	
135 回	〃	〃	
136 回	〃	〃	
137 回	〃	〃	
138 回	〃	〃	
139 回	〃	〃	
140 回	〃	〃	
141 回	〃	〃	
142 回	〃	〃	
143 回	〃	調査、研究した内容を適切にプレゼンテーションできる	
144 回	〃	〃	
145 回	〃	〃	
146 回	〃	〃	
147 回	〃	グループごとの反省会・レポート作成	
148 回	〃	〃	
149 回	グループディスカッション（100億あったら働くか？）	他者の考えを聞き、多様な価値観を受け入れることができる	
150 回		自らの考えを相手に説明することができる	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
151回	グループディスカッション（こんな人とは働きたくない）	自らの職業感について、相手に説明できる
152回		他者の職業感についても理解をする
153回	グループディスカッション（採用するなら「ウサギ」と「カメ」どちらか？）	社会で求められる人材像について考えるきっかけとできる
154回		自らの課題を発見できる
155回	ディベート（コンビニエンスストアの24時間営業の是非）	日々のニュースなどに関心を抱き、問題意識を持つことができる
156回		自らの考えを主張できる
157回	ディベート（救急車の有料化の是非）	〃
158回		〃
159回	面接試験対策	自己分析と文書作成についての講義
160回	面接試験対策	自己分析と文書作成についての講義
161回	面接試験対策	自己分析と文書作成についての講義
162回	面接試験対策	自己分析と文書作成についての講義
163回	面接試験対策	自己分析と文書作成についての講義
164回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
165回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
166回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
167回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
168回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
169回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
170回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
171回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
172回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
173回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
174回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
175回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
176回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
177回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
178回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
179回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
180回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習

科目名		科目時間総数	教員名
総合実践		260	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間	
		主な学習内容と到達目標	
181 回	受験合宿準備	受験合宿での目的を理解し、意欲を高めることができる	
182 回	〃	自己分析、受験先分析を深めるとともに、面接カードおよび自己紹介表の作成を実施する	
183 回	〃	〃	
184 回	〃	〃	
185 回	受験合宿（グループワーク）	他クラスの学生とのグループワークを通じて、コミュニケーション能力を向上させることができる	
186 回	〃	〃	
187 回	〃	〃	
188 回	〃	〃	
189 回	受験合宿（模擬面接）	担任以外の教員との模擬面接を通じて、自己の再発見ができる	
190 回	〃	〃	
191 回	〃	〃	
192 回	〃	〃	
193 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
194 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
195 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
196 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
197 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
198 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
199 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
200 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
201 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
202 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
203 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
204 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
205 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
206 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
207 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
208 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
209 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	
210 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
211 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
212 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
213 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
214 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
215 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
216 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
217 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
218 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
219 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
220 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
221 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
222 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
223 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
224 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
225 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
226 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
227 回	面接試験対策	自己分析と文書作成、および自己表現の実践練習
228 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
229 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
230 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
231 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
232 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。
233 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。
234 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。
235 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。
236 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
237 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
238 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
239 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。
240 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。

科目名		科目時間総数	教員名
総合実践		260	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
241 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
242 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
243 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
244 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
245 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
246 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
247 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
248 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
249 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
250 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
251 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
252 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
253 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
254 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
255 回	企画	購買で扱う商品や運営方法、組織形態等について話し合う。	
256 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
257 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
258 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
259 回	市場調査	企画について、市場調査を通じて確認・検討する。	
260 回	まとめ	総合実践を振り返って	

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名 <p style="text-align: center;">企業研究</p>	学科名	キャリア総合学科
	担当教員	吉田 友哉
科目時間数： 40 時間	授業の種類： 講義 ・ 演習 ・ 実習	
必修・選択の別： 必修・選択・必修選択	開講時期： 通年	
<p>【授業の目的・ねらい】 就職に際し、さまざまな職種や業種に目を向けることで、自身の将来をはっきりとイメージし、よりよい就職に結びつける。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 さまざまな職種や業種について調べ、担当教員との質疑応答を通じて理解を深める。</p> <p>【授業における達成課題】 幅広い企業を知り、その業務について理解すること。</p>		
使用教材	出版社	
<p>【使用教室】 1. HR 2. その他 ()</p>		
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト 3. 出席率 4. 受講態度 5. 課題提出・内容 6. 検定試験 7. その他 (プレゼンテーション)</p>		
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>		
<p>【担当職員の実務経験】</p>		

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
32 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
33 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
34 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
35 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
36 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
37 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
38 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
39 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。
40 回	企業研究	企業を選択し、研究を進める。進捗に応じて担任にレポート提出し、添削および指導を受ける。

授業計画表

盛岡公務員法律専門学校

科目名	卒業研究	学科名	キャリア総合学科
		担当教員	吉田 友哉
科目時間数	120 時間	授業の種類	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別	必修・選択・必修選択	開講時期	2年次11月～1月
<p>【授業の目的・ねらい】 1年次より学習してきたことを振り返りながら、地域社会における課題について自身の興味関心に基づき、研究を行い理解を深めることを目的とする。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 人文科学分野（歴史、地理）および地域社会（自治体の魅力や課題等）ならびに文化についてグループでの研究を実施し、レポートの作成、プレゼンテーションの実施をする。</p> <p>【授業における達成課題】 講義における受動的な知識の吸収ではなく、自らが関心を持ったテーマについて研究を行うことで能動的に教養を深めたいと考える人材へと成長を図る。</p>			
使用教材		出版社	
なし		なし	
<p>【使用教室】 ①. HR 2. その他（ ）</p>			
<p>【評価方法】 1. 定期試験 2. 小テスト ③. 出席率 ④. 受講態度 ⑤. 課題提出・内容 6. 検定試験 ⑦. その他（ プレゼンテーション ）</p>			
<p>【備考】 評価について：評価方法については別紙参照により5段階評価する。</p>			
<p>【担当職員の実務経験】</p>			

科目名		科目時間総数	教員名
卒業研究		120	吉田 友哉
教育に含むべき事項・テーマ		時間	キャリア総合学科
時間数	主な学習内容と到達目標		
1回	オリエンテーション	授業の目的の理解と目指すべき人材像の理解	
2回	テーマ選択	研究チームの結成と研究テーマの決定	
3回	テーマ選択	研究チームの結成と研究テーマの決定	
4回	研究計画書の策定	研究目的と研究の進め方について検討を行い、計画書の作成を実施	
5回	研究計画書の策定	研究目的と研究の進め方について検討を行い、計画書の作成を実施	
6回	計画発表	各グループの研究テーマおよび内容、計画についてプレゼンテーションを実施	
7回	計画発表	各グループの研究テーマおよび内容、計画についてプレゼンテーションを実施	
8回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
9回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
10回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
11回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
12回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
13回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
14回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
15回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
16回	第1回中間報告前レポート作成	これまでの研究の成果と今後の課題についてレポートの作成を実施	
17回	第1回中間報告前レポート作成	これまでの研究の成果と今後の課題についてレポートの作成を実施	
18回	第1回中間報告	研究の進捗度および今後の展望についてプレゼンテーションを行う	
19回	第1回中間報告	研究の進捗度および今後の展望についてプレゼンテーションを行う	
20回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
21回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
22回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
23回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
24回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
25回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
26回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
27回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
28回	第2回中間報告前レポート作成	これまでの研究の成果と今後の課題についてレポートの作成を実施	
29回	第2回中間報告前レポート作成	これまでの研究の成果と今後の課題についてレポートの作成を実施	
30回	第2回中間報告	進捗度の報告と最終プレゼンテーションに向けての課題の洗い出しを行う	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
31回	第2回中間報告	進捗度の報告と最終プレゼンテーションに向けての課題の洗い出しを行う
32回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
33回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
34回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
35回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
36回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
37回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
38回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
39回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
40回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
41回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
42回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
43回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
44回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
45回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
46回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
47回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
48回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
49回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
50回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
51回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
52回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
53回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
54回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
55回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
56回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
57回	最終報告会	これまでの研究成果について、各グループでプレゼンテーションを行い、研究の総仕上げを行う
58回	〃	〃
59回	〃	〃
60回	〃	〃

科目名		科目時間総数	教員名
卒業研究		120	吉田 友哉
時間数	教育に含むべき事項・テーマ	時間	
		主な学習内容と到達目標	
61回	ここまでの反省	これまでの反省点と課題点について考える。	
62回	テーマ選択	研究チームの結成と研究テーマの決定	
63回	テーマ選択	研究チームの結成と研究テーマの決定	
64回	研究計画書の策定	研究目的と研究の進め方について検討を行い、計画書の作成を実施	
65回	研究計画書の策定	研究目的と研究の進め方について検討を行い、計画書の作成を実施	
66回	計画発表	各グループの研究テーマおよび内容、計画についてプレゼンテーションを実施	
67回	計画発表	各グループの研究テーマおよび内容、計画についてプレゼンテーションを実施	
68回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
69回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
70回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
71回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
72回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
73回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
74回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
75回	グループ研究	HRならびに現地において調査活動を実施	
76回	第1回中間報告前レポート作成	これまでの研究の成果と今後の課題についてレポートの作成を実施	
77回	第1回中間報告前レポート作成	これまでの研究の成果と今後の課題についてレポートの作成を実施	
78回	第1回中間報告	研究の進捗度および今後の展望についてプレゼンテーションを行う	
79回	第1回中間報告	研究の進捗度および今後の展望についてプレゼンテーションを行う	
80回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
81回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
82回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
83回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
84回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
85回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
86回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
87回	グループ研究	中間報告での担当教員および他学生からの指摘事項を元により研究の精度を高める	
88回	第2回中間報告前レポート作成	これまでの研究の成果と今後の課題についてレポートの作成を実施	
89回	第2回中間報告前レポート作成	これまでの研究の成果と今後の課題についてレポートの作成を実施	
90回	第2回中間報告	進捗度の報告と最終プレゼンテーションに向けての課題の洗い出しを行う	

時間数	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
91 回	第2回中間報告	進捗度の報告と最終プレゼンテーションに向けての課題の洗い出しを行う
92 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
93 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
94 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
95 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
96 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
97 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
98 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
99 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
100 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
101 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
102 回	グループ研究	第2回の中間報告を受けて、研究の完成をイメージし、最後のグループ研究を行う
103 回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
104 回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
105 回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
106 回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
107 回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
108 回	研究レポートの作成	これまでの研究の成果をレポートにまとめ提出をする
109 回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
110 回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
111 回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
112 回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
113 回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
114 回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
115 回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
116 回	プレゼンテーションの練習	視聴者に効果的に伝えられるようなプレゼンテーションを目指し、練習する
117 回	最終報告会	これまでの研究成果について、各グループでプレゼンテーションを行い、研究の総仕上げを行う
118 回	〃	〃
119 回	〃	〃
120 回	〃	〃